



南アルプス市 環境課

小田切勇輝

Yuki Otagiri



私は平成25年4月に入庁し、現在は市民部の環境課という部署で、主に家庭から出るごみの処理に関係する業務や、資源のリサイクルを市民の方と協力し推進する業務を行っています。

日々の業務の中でリサイクルというものに携わり、指導をする立場にすることで、自分自身もリサイクルの意識が高まり、同時にリサイクルに関するさまざまな知識もついてきます。

また、今年の4月から甲西地区に、また8月からは八田地区に資源回収センターというリサイクルを行う拠点を開設し、家庭から出たビンや缶などといった資源ごみや小型家電リサイクル法の対象品目などを持ち込むことのできるような場をつくり、市民の方がますますリサイクルを身近に感じていただけるような場を提供し始めている段階です。

私自身も入庁してからまだ数ヶ月しか経っておらず、現在勉強中の身ではありますが、南アルプス市というまちが市民にとってより暮らしやすいまちになるように職場の先輩方や市民の皆さんと協力して精一杯がんばっていきたいと思います。

市町村職員



甲斐市 子育て支援課（竜王西保育園）

神宮字恭平

Kyohei Jinguji



みなさんこんにちは。私は竜王西保育園に保育士として勤務しております。子どもと接しながら、毎日を過ごしています。

男性の保育士というマイノリティであり、子ども達も一目おいていることを感じています。4月当初は子どもとの間にあった溝も、今ではすっかり埋まってきて、「一緒に活動する相手」として見てくれるようになりました。

ところで、保育園と聞くと「子どもと遊べて楽しい職場」というイメージが強いでしょう。私も保育士になる前はそういう思いがありました。実際に勤務してからは、子どもと遊ぶことがすべてではなく、保育という仕事がとても大変であること、またやりがいに溢れている仕事であることを強く感じています。

まだまだ不慣れなところばかりで迷惑をかけることもあります。先輩方を見習いながら、頑張りたいと思います。

はつらつ!!



富士川町 総務課

折居 恵

Megumi Orii



私は平成25年4月に富士川町役場職員として採用されました。総務課に配属となり、契約担当として業務についています。主に入札事務として入札の準備や執行、また契約に関することなどを行っているため、住民の方々よりも業者の方や職員と関わることが多いです。専門知識もなく、慣れない用語や制度等について上司に教えてもらいながらの毎日で頭の中を整理するのが大変です。なかなか、外に出るようなこともありませんが、他の部署から回ってくる仕事なので自分自身が担当している業務以外のことも垣間見ることができ、町の動きが捉えられるのと同時に広く物事を見ることができるので勉強になります。

まだまだ未熟ですので周囲の方々に指導していただいたり、助けていただいたりする事の多い毎日ですが、それを無駄にしないように日々の学びを糧にしていきたいと思っています。富士川町に住んでいる方々はもちろん、足を運んでくれる方や町と関わってくれる方々に自信を持って対応できるように、さまざまな面からのご指導をよろしくお願いします。

はつらつ!!



昭和町 総務課

佐藤 紗世

Sayo Satou



私は平成24年4月に昭和町役場に採用されました。昨年度は都市整備課に勤務しておりましたが、今年度の4月に総務課政策秘書係へ異動となりました。新たなスタートを切ってから、早半年が経とうとしています。

業務は、秘書業務、町民保養施設事業、国際交流関係、広告事業を担当しています。業務の幅は広いですが、その中でも、秘書業務の大切さを意識しない日はありません。秘書業務は、スケジュールの調整や配車の手配など、町長・副町長が円滑に公務を行えるように陰で支える仕事です。目に見える結果や成果などはありませんが、“町の顔”である町長のイメージ、すなわち、昭和町のイメージを、私の仕事を通して、少しでも良くできるように、と思いながら、日々の業務に取り組んでいます。

1年半という短い期間ではありますが、二つの課を経験したことで、専門性の高い職員とオールラウンダーな職員のそれぞれの必要性を感じる事が出来ました。今後の長い公務員生活、バランス感覚を大事にして、日々の業務を精一杯頑張っていきたいと思えます。

○甲斐市



防災公園整備事業(島上条公園・志麻の里フレンドパーク)

○上野原市



病院建設事業(上野原市立病院)

資金貸付事業について

夏に発売していますサマージャンボ及び2000万サマー(市町村振興宝くじ)の収益金を活用した「資金貸付事業」については、その貸付残高が平成24年度末で19市町村3組合に123億円余に至っており、市町村の個性豊かで活力に満ちた地域づくりや防災機能強化のための基盤整備事業などに活用していただいております。

平成25年度の資金貸付事業のうち公共施設等整備事業(一般単独事業等)を対象とした長期貸付は、貸付計画額を20億円とし、5月に7市へ計画どおり約10億円の貸付けを行ったところであります。

平成26年3月下旬の貸付に向け、8月下旬に、各市町村及び一部事務組合に3月分の借入希望調査を行っておりますが、低利な貸付制度となっておりますので、ご活用をお願いします。

なお、緊急時における災害関連事業に実施する短期貸付については、その都度貸付額等決定することとしております。

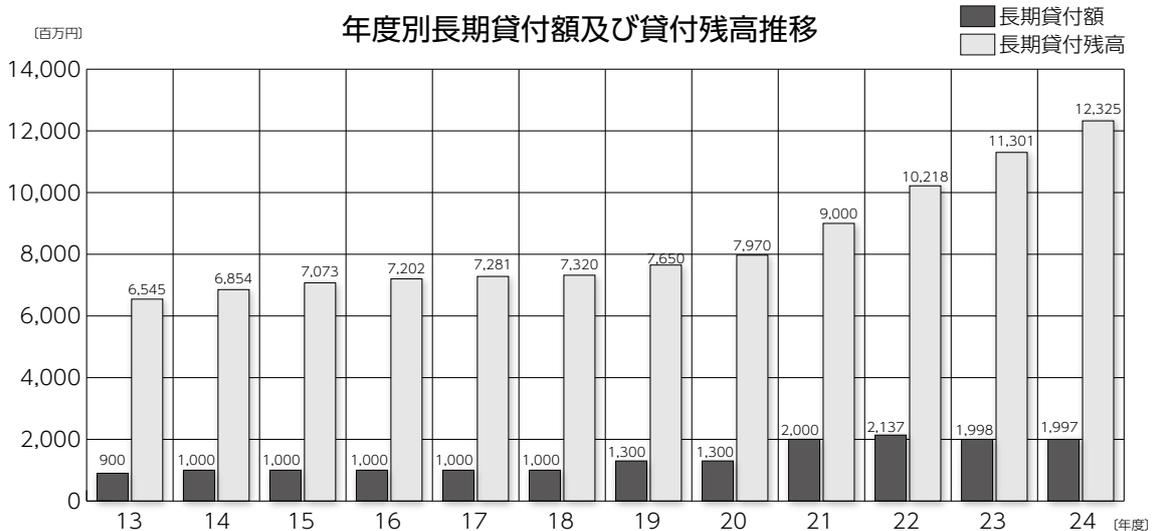
貸付金の種類及び貸付対象事業

貸付計画額	長期貸付 —— 20億円(5月分10億円・3月分10億円)
-------	-------------------------------

貸付条件	貸付対象	貸付利率※注1	償還期間	償還方法
長期貸付	公共施設等整備事業 (一般単独事業等) 災害復旧関係	年0.1% (下限)	5年以内(うち据置期間1年以内)	半年賦元金均等償還
		年0.3%	12年以内(うち据置期間2年以内)	
		年0.4%	15年以内(うち据置期間3年以内)	
短期貸付	災害復旧関係	※注2	単年度	一括償還

※注1 貸付利率は平成25年5月の利率(貸付利率=政府資金の貸付利率以下の率で理事長が定める)長期貸付において災害復旧関係は貸付実績なし。

※注2 貸付利率=政府資金の貸付利率以下の率で理事長が定める。平成24年度は貸付実績なし





佐野 良輔さん

Ryousuke Sano

(南部町教育委員会 生涯学習課
文化ホール係 主事補)

南部町文化ホールのこれから ～町の小さな劇場が、この町のためにできること～



南部町文化ホールの座席数は380席。小さな劇場ですが、町の人口に対する客席数の割合は約4.5%(2013年7月1日現在)と、県内の小ホールとしては最大です。

それを踏まえ、今年度は地域に根差した企画にこだわり「山梨・南部ゆかりのアーティスト・作品」をテーマに、峡南地域の合唱団による「合唱のつどい」をはじめ、町内で撮影が行われた映画『ツナグ』の上映会や、山梨県出身の三遊亭小遊三さんなどを迎えた寄席、また、南部町出身のメゾソプラノ歌手、望月友美さんによるクリスマスコンサートなど、町民の方に親しみを持って楽しんでいただける企画作りを心掛けました。

来年度2014年12月7日で、南部町文化ホールは設立10周年を迎えます。そして、翌月2015年1月17日は阪神淡路大震災から20年、3月11日には東日本大震災から4年が経過しようとしています。文化振興だけではなく、地域防災の面から公立の文化施設ができることは何か。この節目の年に向けて、南部町文化ホールでは初の試みとなる「避難訓練コンサート」を企画中です。

AFTER NOTES

編集後記

今号では、今年6月に世界文化遺産に登録された富士山について、今後の保全活動等の取り組みを県及び関係市町村に執筆いただき、また、表紙やオースタムジャンボ宝くじのポスターも富士山であり、「富士山」特大号となっております。

また、今月28日に開館記念式典が挙行されます山梨県防災新館を紹介するとともに、地域の防災力の強化のため、県が本年度から開始した、市町村災害対応力強化支援事業について紹介をさせていただきました。

これまで、市町村職員情報誌として、東日本大震災の被災市町村に派遣された職員の体験や国民文化祭、今号の富士山世界文化遺産登録などタイムリーな話題・取り組みを取り上げるよう努めて参りましたが、これからも内容の充実等図って参りたいと思いますので、皆様からのご意見等お寄せいただけますようお願いいたします。

結びに、大変お忙しい中、執筆していただいた皆様に深く感謝を申し上げます。

市町村職員情報誌「やまなし自治の風」編集委員会委員名簿

役職名	団体名	職名	氏名
委員長	上野原市	企画課副主査	大神田道成
副委員長	富士河口湖町	政策財政課主事補	小林 駆
委員	大月市	企画財政課主任	榎本 真之
	山梨市	政策秘書課主査	飯島 幹根
	甲州市	政策秘書課副主査	飯島 慎也
	中央市	政策秘書課主事	木谷 昌経
	身延町	政策室副主幹	佐藤 成人
	富士川町	企画課主査	土橋 学
	鳴沢村	総務課主事	渡辺 知貴
	小菅村	総務課副主査	守重 公英
	山梨県	市町村課主事	金丸 和甲
	山梨県市長会	総務課主事	金丸 太一
山梨県町村会	総務課副主幹	原 和昭	

サンキューオータム!!

秋の頂上へどうぞ。

9/20
金
発売!

オータムジャンボ宝くじ
1等・前後賞合わせて
3億9千万円

売り切れしだい発売終了!

2013年 新市町村振興宝くじ ●1等:3億3,000万円/前後賞各3,000万円
●発売期間 9月20日(金)~10月11日(金) ●抽せん日 10月18日(金)

1枚 300円
(公財)山梨県市町村振興協会

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。



平成25年9月20日(金)から、1等・前後賞合わせて3億9,000万円が当たるオータムジャンボ宝くじが発売されます。

この宝くじの収益金は、全額市町村へ交付され、市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

県内の市町村振興のため、県内の宝くじ売場でお買い求めください。